

農業保存食料品製造業におけるフォークリフトを起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017 年 発生 月	時間	死傷災害発生事例	年 齢	労 働 者 規 模
7	9~10	会社工場内出荷場にて被災者が伝達のため出荷場に入り机の上に伝票を置きそこから立ち際ろうとふりかえた際、被災者の後ろを移動していたフォークリフトの左後輪に左足甲をふまれ負傷したものである。被災者が後方の確認をせず咄嗟に動きだしたことが原因と思われる。	23	30 ～ 49
7	9~10	検体を冷蔵庫内の検体置場に持って行こうと冷蔵庫に入ったところ、いつもの場所に検体置場がなかったので、冷蔵庫出入口付近で探していた際に、派遣会社運転のフォークリフトがバックで冷蔵庫に進入してきて、気付いた時にはフォークリフトが体の右側に接触し、倒れた時に右足首付近にタイヤが乗り受傷した。	55	100 ～ 299
7	8～ 9	当社工場内、冷凍冷蔵庫棟内の荷捌き場で出荷商品を積んだ水槽器を、被災者と同僚が手押し作業中、後方から走行してきたリーチフォークのフォーク先端部が、誤って被災者の右足首部に触れ、被災者が同部に挫傷を負った。	56	100 ～ 299
7	15 ～ 16	作業中、木製パレットが右足小指に落ち、骨折した。	63	1～ 9

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html